

令和7年度！各委員長より所信表明！！



事務局長兼
会員拡大委員長
古野 雄次

委員会スローガン “飛翔”

第61代吉成会長より事務局長兼会員拡大委員長を仰せつかりました、株式会社古野鉄工所の古野 雄次と申します。

今年度スローガンを「飛翔」とさせていただきます。昨年度、60周年の節目の年を終えましたが私達の活動は今後も続いていき、更なる高みへ羽ばたいていきたいと考えております。入会して10年目、これまで培ってきた経験を活かし、滞りなく会運営を行う事、また、会員拡大に向けた取り組みをこの1年間しっかり努めてまいります。

まだまだ未熟な点も多くご迷惑をおかけする事もあるかと思いますが、青年会が更なる発展を遂げるべく尽力いたしますので、何卒ご指導ご鞭撻の程、よろしくお願いいたします。

委員会スローガン “「OVER」～自分を超える、可能性を超える～”

今年度総務・経営委員長を仰せつかりました、福智産業株式会社の栗原佑典です。先日は当委員会の最初の見せ場である4月通常総会・懇親会を開催し、第61代吉成会長の船出を無事に終える事が出来、安堵しております。

至らない点もあったかと存じますが、皆様へ心より感謝申し上げます。

私自身、今期は昨今の目まぐるしく変化する波に飲み込まれないよう、幾多の可能性を見出すことを念頭に、自身の限界や可能性を超える1年にすべく邁進する所存です。厳しくも温かい目で今後ともご指導ご鞭撻の程、よろしくお願いいたします。

委員会スローガン “即断即決”

令和7年度厚生広報委員会の委員長を務めさせていただきます、有限会社マルヨの與古光です。1年間よろしくお願いいたします。

委員長は今年度で2年目となり、委員会スローガンは「即断即決」とさせていただきます。「決断」することは非常に大事なことだと思っており、パワーが必要だと思っています。そしてその決断を迅速に判断し決めることができれば先の出来事が上手くいくと思ひ、できる経営者には必要なスキルだと思っています。

「決断」のもう一歩先の「即断即決」をスローガンとし、1年を通してその力をつけていけるように頑張りたいと思ひます。1年間ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



厚生・広報委員会
委員長
與古光 大輔

卒業された先輩



株式会社水摩組
水摩 竜登志
平成21年度入会



中田ホームズ有限公司
中田 進
令和元年度入会

赤ちゃんが
うまれました



父 一木知良
一木陽央璃くん
令和6年6月11日
生まれ

入会のご相談



関心のある方は、お気軽にご相談下さい！
心よりお待ちしております！

会員拡大担当 佐藤 精治

TEL：080-5203-0288

HP

直方鉄工青年会のホームページです



【ホームページ】



【インスタグラム】



直方鉄工青年会第61代会長 吉成 雅仁

令和7年度会長スローガン

“どんな波でも乗りこなせ！”

～We are great challengers～



令和7年度直方鉄工青年会第61代会長を務めます、有限会社吉成図工舎 吉成雅仁と申します。1年間という短い期間ではありますが、何卒宜しくお願いいたします。

昨年度、当会は創立60年という節目の年を迎え、60周年記念式典・懇親会や記念旅行、少年野球教室などの記念事業を開催させていただき、無事にこの節目の1年を終えることができました。これも関係諸団体の皆様、特別会員の皆様方の長きに亘るご理解とお力添えの賜物であると心より感謝申し上げます。また、60周年記念誌を発行し、これらの記念事業の様子や特別対談を掲載しておりますので、そちらも是非ご覧いただきたく存じます。

さて、今年度のスローガンを“どんな波でも乗りこなせ！～We are great challengers～”と掲げさせていただきました。会社経営の中では「良い波・悪い波・乗るべき波・予期せぬ波」など大小様々な波が常に押し寄せてきます。そして経営者はこれらを何らかの形で乗りこなさなければなりません。それは当会の会活動においてもこれと全く同じことが言えると考えます。

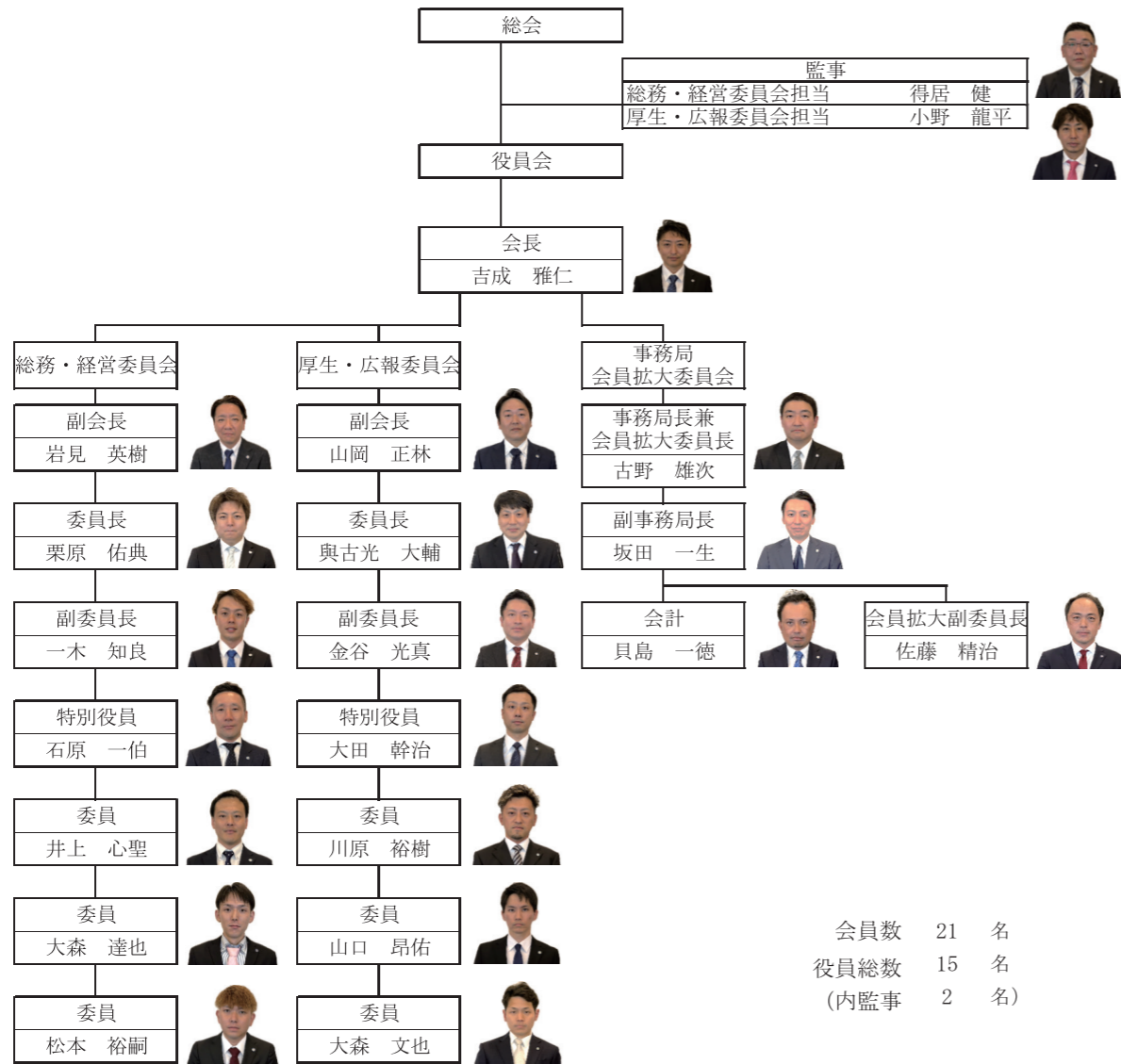
我々直方鉄工青年会は45歳までの経営者・次期経営者が集まり「経営者としての成長」を目標にして日々活動を行っており、活動基本は「研修・研鑽」「交流・親睦」「地域貢献・社会貢献活動」といったものです。そしてこの活動のいたる所に様々な波が待ち受けています。特に青年会で起きる波はユニークでクセの強いものが沢山あります。そうであるからこそ、青年会での波を乗りこなすことこそが経営者としての成長に繋がり、会社の成長、従業員やその家族の幸福、地域や社会への貢献に必ず繋がると思ひますので“どんな波でも乗りこなせ！”としました。

また、経営者として、会社の成長の為に様々な新しい挑戦をしたいと考えますが、失敗は限りなく避けたい、そのために様々な葛藤が生まれます。そこで、例外はあるものの、我々の会活動の中で伝えられていることは「青年会の中では挑戦し、失敗しても大丈夫である」ということです。私は第51期に入会し、これまでの約10年間で様々なことに挑戦させていただき、数々の失敗をしてきました。そんな私が青年会を続けてこられたのは、どんな時も近くにいる先輩・同期・後輩と、助け合い、注意し合い、フォローし合っただけからです。時には特別会員の皆様から様々なご指導をいただくことも多々ございます。ただ、「挑戦なくして成功なし」常に素晴らしい挑戦者として会活動を行い、この第61期という波を乗りこなしたいと考えサブタイトルを「～We are great challengers～」といたしました。

様々な波が押し寄せてくる世界情勢の中、今年は戦後80年を迎え、大阪では55年ぶりに万博が開催されています。著しい技術革新が進む世の中において、我々に出来ることは「若手経営者としての成長とその育成」であると考へます。今年も会員一丸となって様々なことに青年らしく勇猛果敢に挑戦し、切磋琢磨していく所存です。

変わらぬご指導、ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。

令和7年度 直方鉄工青年会 組織図



会員数 21 名
 役員総数 15 名
 (内監事 2 名)

年間事業計画

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	その他
総務・経営委員会	通常総会 懇親会	例会	例会	例会	例会	例会 経営事業	例会	例会 経営事業	例会	例会	通常総会	例会	
厚生・広報委員会		広報事業			家族対象 事業				忘年会			卒業生を 送る夕べ	瑞雲発行 広報活動
事務局 会員拡大 委員会		手帳作成	会員拡大 事業	祭りくらじ	初盆参り		人材事業		会長選考 委員会 餅つき	特別会員 合同 新年会	厄払い	会計監査	

～新入会員紹介～ 5名のnew鉄男が加わりました◎ 新しい鉄男と共にごがんばっていきます

井上 心聖
 総務・経営委員会

株式会社八徳運送は、2012年に創業以来、『人こそが最大の財産』の考えの下で社業に取り組んで参りました。人と人のご縁で今日まで事業の成長が出来きていると考えています。社名の由来でもある八つの徳『仁』『義』『礼』『智』『忠』『信』『考』『悌』を弊社の心得とし、これからは皆様の信頼に応えるべく人と人のご縁を大切に、地域社会に貢献し更なる成長を目指してまいります。

山口 昂佑
 厚生・広報委員会

九州鑄鉄管株式会社の山口昂佑と申します。大谷鉄工株式会社の金谷様にご紹介いただき、昨年10月に直方鉄工青年会に入会いたしました。弊社は浄水場の配管資材に欠かせないダクタイル鑄鉄管を製造しております。昨年、他業種から転職したばかりで未熟ではありますが、このような成長の機会をいただき、大変光栄に存じます。青年会活動や先輩会員の皆様から学び、自社及び青年会に貢献できるよう努めてまいります。ご指導ご鞭撻のほど、何卒よろしくお願いいたします。

川原 裕樹
 厚生・広報委員会

令和6年12月に入会させていただきました、有限会社川原工務店の川原裕樹と申します。自身の視野や知識を広げるため、それが会社の成長にも繋がると考え入会を決意しました。会員の皆様との出会いや繋がりを大切にし、交流を深め、様々な意見交換をさせていただきながら自分自身成長していけたらと思っています。入会してまだ数ヶ月ですが、すでに先輩方々から多くのことを学ばせてもらっています。これから会の活動を通してさらに精進してまいります。どうぞご指導ご鞭撻のほどお願いいたします。

大森 達也
 総務・経営委員会

令和7年4月より入会させていただきました株式会社TKラインの大森達也と申します。この度、誠心物流株式会社 代表取締役 岩見英樹さんに鉄工青年会についてのお話をお聞きし活動内容に感銘を受け入会させていただき運びとなりました。他業種の方々が多くいらっしゃるの積極的にお話させていただき見識を深め、自分自身の成長に繋げていきたいと考えております。未熟者ではありますが、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

大森 文也
 厚生・広報委員会

令和7年4月より入会させていただき事となりました、株式会社筑綜の大森文也と申します。今年で27歳、年齢はもちろん経験、教養もまだまだ未熟でございます。この会を通して学べる事、経験できること、様々あると考えています。時間を無駄にすることなく、自ら飛び込む姿勢でこれからの活動も取り組ませていただきます。何卒ご指導ご鞭撻の程宜しくお願いいたします。